

〔曲 名〕 夢の桃太郎

〔曲 種〕

〔作曲者〕 山田耕筰

〔編 曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

原曲はこどもの為に作られたピアノ曲で大正 1 0 年（1921）3月作曲。

同年9月大阪の三木楽器店で出版された。

四六倍版で黒の表紙に銀箔で大橋房子のデザインが押され、守屋東に捧げられている。

1. 夢路 Prelude
2. 流れの桃 Minuettino
3. 誕生の喜び Waltz
4. 森のたわむれ Rondinetto
5. 鬼ヶ島 Scherzi no Diabolo
6. 凱旋 Marcia Trionfante

ピアノの初歩を終った程度のこどもたちにも弾くことが出来るように、技巧的に平易に書かれている。

楽曲の形式についての概念も同時に得られるような周到な用意の許に我々に親しい、懐しいお伽噺を六つの絵に音で描いたもの。

夢路では日本の子守唄を、流れの桃では明治33年（1900）幼年唱歌として発表された納所弁次郎作曲の

「桃太郎」のモチーフを

最後の凱旋ではこの旋律と君が代を配して作曲されてある。

本編曲も戦前のものであるが昭和17年（1942）5月25日東京神宮外苑の日本青年会館で
オルケストラ・シンフォニカ、タケイの演奏会で上演されている。

イタリアマンドリン百曲選別冊 日本の郷愁（1）より

1972年2月1日発行